

地域バス都民の願い

本会議で尾崎都議「支援強めて」

日本共産党の尾崎あや子東京都議は18日の都議会本会議一般質問で、地域住民の足となるコミュニティバスへの支援を抜本強化するよう求めました。

尾崎氏は高齢化が進む中で、「多摩地域では、日常の買い物や病



一般質問をする尾崎議員 18日、東京都議会

院への通院、役所の手続きなどのために『コ

ミュニティーバスを走らせてほしい』ということが市民の大きな要望になっている」と述べ、都の認識を問いました。

梶原洋福祉保健局長は「既存の路線バスや鉄道などでは補えない交通需要に対応する乗

り合いバスであり、地域における高齢者、障害者などの社会参加を促進するための交通手段の一つと認識している」と答弁しました。

尾崎氏は、東村山市では6月からコミュニティバスの料金が100円から180円に値上げされ、乗降者数が25%減ったことを指摘。「病院に行く回数

強化やコミュニティバスでもシルバーバスを促めるようにするよう求めました。